



大倉百滝の遊歩道

地区会長の一言



辻垣内儀一さん
(平成19年度の三ツ谷町内会長)

清見地区は、国道158号線とせせらぎ街道の基幹道路に沿って点在し、「飛驒牛の里」としての優

長を支えています。地域住民の自発的な活動を高め、連帯意識を持って地域力の向上をさらに図れるよう、私も新会長を支えていきます。

清見 地区連合町内会

良質な飛驒牛の生産や、ほうれんそう・トマトなどの栽培がさかんな地域です。

最近では、自動車道の整備に伴い、大倉百滝など豊かな自然環境を生かした観光産業への期待も高まっています。

町内会

環境美化活動
安全・防犯活動
自主防災活動
防犯灯の設置・管理
地域福祉・青少年育成
絆
きずな
レジャー活動

市内には285の町内会があり、住みよいまちづくりを積極的に推進しています。その重要な役割を果たす町内会を取りまとめる21の地区連合町内会について、順に紹介します。

きらり輝く 地域活動

せせらぎ街道の保全

せせらぎ渓谷県立自然公園内を縦断し清見地域と郡上市を結ぶ県道は、年間40万台を超える通行があり、そのすばらしい景観は、多くの観光客や市民の心を癒してくれます。



沿道の草刈りをする地域のみなさん

昭和62年に「せせらぎ街道」と命名されてからは、地元住民や長寿会など多くの団体が自主的に草刈りや缶拾いなどを行い、この景観を守っています。

清見地域のシンボルであるせせらぎ街道を、次の世代にしっかり引き継げるよう、みんなが思いを一つにして、保全活動に取り組んでいます。

清見地区では、各町内会で伝統行事の保存・継承、生活環境の維持管理などを住民相互の協力で行っています。そうした地域の絆を深める一つが、ひだ清見紅葉まつり。広い地域の住民が一体となって取り組むこの催しは、

このように様々な活動や各種行事への参加により、清見地域に伝わる「助け合いの精神」が受け継がれ、すばらしい一体感のある地域を創り上げています。

● 私たちの地区自慢 ●
受け継がれる
助け合いの精神

地元小学生や農協青年部、商工会青年部など多くのみなさんが参加し、各地域から出品された文化作品の展示も行うなど、子どもから高齢者までが交流できる地区の一大行事となっています。

清見地区では、各町内会で伝統行事の保存・継承、生活環境の維持管理などを住民相互の協力で行っています。そうした地域の絆を深める一つが、ひだ清見紅葉まつり。広い地域の住民が一体となって取り組むこの催しは、



ひだ清見紅葉まつりで披露された清見小の「たいこの演奏」(10月28日)

2008.4.1

住みよいまちづくりはみんなの手で!

《防犯灯の設置・管理》

町内会では、夜道の安全確保のため、必要と思われる場所への防犯灯の設置やその維持管理を行っています。町内会未加入のみなさんは、ぜひ加入をお願いします。

問合せ先

町内会連絡
協議会事務局
35-3412